

指定管理導入施設実績評価シート(令和2年度)

		施設所管課	産業観光部 観光振興課
施設名	大津祭曳山展示館		
指定管理者	NPO法人大津祭曳山連盟		
指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日		
指定管理料	年額 11,400,356 円	(総額 56,600,000 円)	
設置目的	歴史、伝統、文化芸術的価値を備えた大津祭の華やかさや、迫力ある町人文化を展開し、大津祭の魅力を市民はもとより市外各地から訪れる人々に知ってもらい、本市の観光資源として大津祭をPRする。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大津祭曳山展示館における大津市大津祭曳山展示館条例に規定する事業の実施に関する業務 ・多目的ホールの使用の許可に関する業務 ・大津祭曳山展示館の施設及び設備の維持に関する業務 		

主な成果 (自主事業含む)	使用料収入	目標	850,000 円	⇒	実績	831,760 円	
	稼働率	目標	%	⇒	実績	%	
	利用者数	目標	40,000 人	⇒	実績	14,825 人	(4/18~5/31)コロナ対策の為、臨時休館
	【主な自主事業実施による成果】						
<ul style="list-style-type: none"> ・大津祭曳山行事中止による物品販売減の打開策として大津駅観光案内所で粽を販売してもらう為、バルニバービと契約し、協力を得て収益が上がった。 							

総合評価	I~IVによる総合評価	総合評価コメント	
	B (良好)	<p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言による閉館(4/18~5/31)、外出自粛による来館者減少により目標来館者数には到達しなかったが、ホール使用料収入は目標に到達する勢いであり、評価できる。今後も新型コロナウイルスの収束の兆しが見えない中で、どのように来館者を増やしていくか、大津祭の伝統・歴史を伝承していくかを検討・実行してほしい。施設が築30年を迎え、経年劣化が見え隠れしてきているが、その都度、指定管理者にて直営修繕できていることは評価でき、今後も続けていただきたい。</p>	

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
I 実施体制	施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	実施できた。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	実施できた。
	職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	実施できた。
	法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	実施できた。
	個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理方法(実地調査)	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	実施できた。
	管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	実施できた。
	連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	密に連絡を取り合っており、報告書には適切な報告事項が記載されていた。
	緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	令和2年度に危機管理規定を策定された。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設 項目】			B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート(令和2年度)

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
Ⅱ 内容・水準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	コロナによる閉館以外、遵守できた。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	令和元年度3月からコロナの影響が始め、3月以外は前年度同月比でマイナスであった。ホール使用は大きな落ち込みはなかった。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	コロナ禍においても、ソーシャルディスタンスを保ちながら適切な案内ができた。空調が故障した冬にはホッカイロを提供して乗り切る等の対策ができた。
	事業運営 □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	新型コロナにより、自主事業であるまちなか大学は開講されなかったが、その他は計画通りできた。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	A (優良)	経年劣化による不具合(水漏れ、摩耗、故障等)を可能な限り自前で改修した。その他は計画書どおり実行できた。	B (良好)	修繕が必要な箇所を指定管理者と市で共有し、適切に修繕を行ってきた。日常の清掃・保安・警備は実施できており、年に一度の備品点検も適切に対応できていた。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページの管理は適切に行っていたか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	コロナ禍であるため、通常の情報発信以外に、大津祭を周知できる手法を検討してもらいたい。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	実施できた。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	令和2年度は大きな苦情はほとんどなく、適切に対応できた。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	実施できた。
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目/当施設 項目】			B(良好)		B(良好)	
Ⅲ 収支等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	A (優良)	連盟会計監査2名、専任税理士指導のもと適正に処理できた	B (良好)	実施できた。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入-支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	収入-支出はプラスとなっている。支出、収入ともに前年度比と同水準であり、適切な収支状況となっている。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B (良好)	計画書どおり実行できた	B (良好)	実施できた。
《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目/当施設 項目】			B(良好)		B(良好)	
Ⅳ 他の	その他					
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設 項目】					

特記事項等 (課題・成果)	【指定管理者】 ・コロナ禍の一年、来館予定団体や学校関係のキャンセルが続き、コロナ対策で一カ月半余り休館を余儀なくされた中、多目的ホール利用を減らす事の無いよう新規を増やす努力をした。 ・施設内の経年劣化部分自前改修(業者に依頼せず出来ることは自前で行う)を続行した。 ・コロナ対策グッズの作成、設置を行った。
	【施設所管課】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策はいち早く取り組んでいただいたことは成果であるが、誘客促進の面では、コロナ禍を考慮しても積極的な動きが見られなかったため、令和3年度に期待したい。

※評価基準: 項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A~D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

```

    graph LR
      A[指定管理者自己評価] -- 提出 --> B[所管課評価]
      B -- 通知 --> C[指定管理者]
      C -- 送付 --> D[行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)]
  
```